

生産体制の整備や販路拡大などによる農林水産業強化プロジェクト

オホーツク連携地域

【概要・目的】

大規模で生産性の高い畑作や酪農、国内有数の生産力を誇るホタテ・サケの栽培漁業、国内最大の森林認証取得エリアなどを背景に、オホーツクの農林水産業は全道でも有数の生産額を誇っており、今後とも地域の基幹産業として発展していく必要があります。

このため、高収益で安定的な生産体制の整備や担い手となる人材の育成・確保、海外を含めた販路拡大などの取組を展開し、農林水産業の更なる強化を図ります。

【施策展開】

昨年度の主な取組（平成30年度）

- **高収益で安定的な生産体制の整備**
 - ・スマート農業技術の導入や農作業の外部委託、組織化による省力化の推進の普及啓発セミナーの実施（振興局）
 - ・ハザードマップの作成、災害に強いホタテガイの漁場整備のための魚礁移設の実施（振興局・民間）
- **担い手の育成・確保**
 - ・東京農業大学・北見工業大学との連携による林業インターンシップの実施と実施事業体の掘り起こし（道・教育機関・森林組合・民間）
 - ・農業女性ステップアップ事業（3カ所）の実施（振興局・市町村・民間）
- **良質な農水産物の販路拡大**
 - ・オホーツク管内の農業協同組合に対する輸出実態調査の実施（振興局）
 - ・EU関係国内の水産物流通に係る研修会の開催（振興局）
- **オホーツク産森林認証材等の利用促進**
 - ・「WOODコレクション（モクコレ）」におけるオホーツク産森林認証材のPRの実施（道・市町村・民間）
 - ・木育マイスターと連携したイベントの実施、教育機関等と連携した森林学習による木育の普及啓発の実施（道・市町村・民間）

今年度の主な取組（令和元年度）

- **高収益で安定的な生産体制の整備**
 - ・スマート農業に対する生産者の理解向上、技術導入の効果評価を目的とした「オホーツクスマート農業セミナー」の開催（振興局・民間）
 - ・災害に強いホタテガイの漁場整備のための魚礁移設の実施、増殖場・養殖場の整備（振興局）
- **担い手の育成・確保**
 - ・林業インターンシップ既参加者の林業就業促進や林業事業体による自主的なインターンシップ実施への取組支援（道・教育機関・森林組合・民間）
 - ・次代を担う女性農業者へのサポート事業の実施（振興局・その他）
- **良質な農水産物の販路拡大**
 - ・輸出事業を計画している事業者の課題解決に向けたセミナーの実施（振興局）
 - ・EUへの水産物輸出に向けた研修会の開催（振興局）
- **オホーツク産森林認証材等の利用促進**
 - ・首都圏向けイベント等でのオホーツク産木製品のニーズ調査や木製品活用のPRの実施（道・市町村・民間）
 - ・「親子で楽しむ木育フェア」「オホーツクウッドクラフトフェスティバル」の開催による木育活動の推進（道・市町村・民間）

今後の取組を進める上での主な課題

- 基盤整備に必要な継続的な予算の確保
- ホタテガイの生産性向上に向けた災害に強い漁場整備の促進
- 人材育成・確保に向けた若年層を対象とした継続的な取組の展開
- 農業女性の活動機会の創出
- 農業協同組合や管内団体などによる輸出の取組の促進
- サケのEU-HACCP取得に向けたEU基準に適した陸揚げ体制の構築
- オホーツク産森林認証材のエンドユーザーへの認知度向上
- 食育活動などと連携した木育活動の展開

次年度の取組（令和2年度）

- 安定生産の基盤となる農地や施設の整備
- 災害に強いほたてがい漁場整備の促進
- 農業高校生を対象とした出前授業実施による就農促進
- 女性農業者の経営参画促進に向けた情報提供、次代を担う女性農業者のサポート事業の実施
- 輸出先のニーズへの対応に向けた施設整備等に対する支援事業の展開
- EUへの水産物輸出に向けた研修会の開催や、EU-HACCP対応漁港拡大に向けた取組継続
- 首都圏でのオホーツク産木製品のPRや、イベント等での木製品の活用促進
- 教育関係機関と連携したイベントや、育樹祭関連行事を通じた木育の普及啓発の実施

生産体制の整備や販路拡大などによる農林水産業強化プロジェクト

オホーツク連携地域

【KPIの状況】

	基準値 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(目標年)	H32(目標年)
ジャガイモシストセンチュウ 抵抗性品種の作付割合	(H27)	25% <進捗率> 63%	30% <進捗率> 75%	30% <進捗率> 75%	35% <進捗率> 87.5%	40% <進捗率> 100%	40%
衛生管理型漁港の整備	(H27)	4港 <進捗率> 80%	4港 <進捗率> 80%	4港 <進捗率> 80%	4港 <進捗率> 80%	5港 <進捗率> 100%	5港
インターンシップ実施事業体 数	0事業体 (H26)	0事業体 <進捗率> 0%	0事業体 <進捗率> 0%	24事業体 <進捗率> 133%	24事業体 <進捗率> 133%	24事業体 <進捗率> 133%	18事業体
輸出に取り組む農業者団体数	3団体 (H25)	3団体 <進捗率> 38%	7団体 <進捗率> 88%	7団体 <進捗率> 88%	7団体 <進捗率> 88%	【目標：8団体】 7団体 <進捗率> 88%	
サケEU-HACCP取得業 者数	1団体 (H26)	1団体 <進捗率> 25%	1団体 <進捗率> 25%	2団体 <進捗率> 50%	2団体 <進捗率> 50%	【目標：4団体】 2団体 <進捗率> 50%	
網走東部流域における森林伐 採面積以上の造林面積の確保 (造林面積/伐採面積≥1)	0.64 (H26)	0.72 <進捗率> 72%	0.60 <進捗率> 60%	0.73 <進捗率> 73%	0.76 <進捗率> 76%	R2.10月頃に確定	1.00
建築材等の出荷量	55.6千m ³ (H26)	50.7千m ³ <進捗率> 80%	52.7千m ³ <進捗率> 83%	52.2千m ³ <進捗率> 82%	48.1千m ³ <進捗率> 76%	R2.11月頃に確定	63.4千m ³
地域住民との協働による森林 づくり参加者数	11,000人 (H26)	10,425人 <進捗率> 81%	11,948人 <進捗率> 93%	9,073人 <進捗率> 71%	9,554人 <進捗率> 75%	9,884人 <進捗率> 77%	12,800人

豊富な農水産物を活かした食関連産業振興プロジェクト

オホーツク連携地域

【概要・目的】

オホーツクは、豊富で良質な農水産物を活用した食品工業が主要産業であり、食料品の出荷額は14(総合)振興局の中で3位となっていますが、食品工業付加価値率は22.7%で全道平均値28.0%を下回っている状況にあります。このため、多様な主体の連携を促進し、地域の農水産物を活用した新たな製品の開発や付加価値の向上、起業・創業に向けた取組を強化するとともに、国内外へ販路を拡大するなどして、食関連産業の振興を図ります。(数値はH30実績)

【施策展開】

昨年度の主な取組(平成30年度)

- **多様な主体の連携促進**
 - ・オホーツク食の地域ブランド形成ネットワーク等の活用による情報提供(振興局)
 - ・6次産業化の制度や事例紹介を中心とした検討会・研修会の開催(振興局)
- **付加価値の高い商品の開発や起業・創業の促進**
 - ・管内菓子店業者等との連携によるオホーツクの農畜産物を使った新たな商品開発や販路の拡大(振興局)
 - ・起業化支援に向けた各種施策の情報提供(振興局)
- **国内外への販路拡大**
 - ・道央圏でのオホーツクフェアの開催や首都圏イベントでの商品PRによる国内外への販路拡大の推進(振興局)
 - ・魚の消費拡大に向けたキャンペーンの実施(本庁・振興局・漁協・系統団体等)

今年度の主な取組(令和元年度)

- **多様な主体の連携促進**
 - ・市町村や関係団体等の知識習得を目的とした6次産業化の推進に関する検討会や研修会の実施(振興局)
- **付加価値の高い商品の開発や起業・創業の促進**
 - ・各種イベント等への参加によるオホーツクスイーツの販売及びPR活動の実施(振興局)
 - ・起業化支援に向けた各種施策の情報提供及び起業・創業の相談対応の実施(振興局)
 - ・食育の推進による地産地消の促進強化に向けたイベント等でのPR活動の実施
- **国内外への販路拡大**
 - ・道央圏でのオホーツクフェアの開催や道外での商品PRによる国内外への販路拡大、オホーツク食のブランドの発信(振興局)
 - ・魚の消費拡大に向けた普及啓発の実施(本庁・振興局・漁協・系統団体等)

今後の取組を進める上での主な課題

- 6次産業化の推進に向けた市町村や関係団体等との連携強化、知識の習得強化
- オホーツクスイーツ等のオホーツク産高付加価値商品の販路拡大
- 起業、創業に向けた支援措置の拡充
- 商品の磨き上げ、販路拡大に積極的に取り組む企業・人材の掘り起こしや育成
- 海外マーケットへの販路拡大意識の醸成
- 水産物の調理方法の紹介等による管内水産物の消費拡大に向けた普及啓発

次年度の取組(令和2年度)

- セミナー等の継続的な開催による6次化に向けた知識習得の強化
- オホーツクスイーツ等の販路拡大とブランドの構築
- どさんこプラザ活用による海外販路拡大の推進
- 水産物の普及啓発や消費活動の実施

【KPIの状況】

	基準値 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(目標年)
オホーツク産小麦使用の菓子店舗数	14店 (H26)	35店 <進捗率>70%	35店 <進捗率>70%	35店 <進捗率>70%	37店 <進捗率>74%	【目標:50店】 43店 <進捗率>86%
農水産物を活かしたオホーツク製品の延べ商談件数	(H27)	19件 <進捗率>11%	64件 <進捗率>36%	101件 <進捗率>56%	134件 <進捗率>74%	【目標:180件以上】 177件 <進捗率>98%

地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト

オホーツク連携地域

【概要・目的】

オホーツクは、知床世界自然遺産・流水をはじめとした優れた自然や、花・食・温泉など世界に誇る多様な観光資源を有しており、オホーツクAI活動と連動してその魅力を道内外へ効果的に発信するとともに、地域の資源を活かした体験型・滞在型観光の推進に取り組むなどして、外国人をはじめとした観光客の誘致を強化していきます。

さらに、冷涼な夏や日照率が高いという気候特性を活かし、スポーツ合宿の誘致に取り組むほか、移住・定住の促進を図るなど、オホーツクへの来訪促進対策を総合的に展開していきます。

【施策展開】

昨年度の主な取組（平成30年度）

■ オホーツクの魅力の効果的な発信

- オホーツクの認知度向上・イメージアップに向け、市町村と振興局が連携して実施する大規模プロモーション事業「オホーツクール」の実施（振興局・市町村）

■ 体験型・滞在型観光の推進

- 農村ツーリズムの取組状況調査の実施（振興局）

■ 外国人観光客の受け入れ体制づくりに向けた取組の推進

- 自然ガイドを対象にした外国人対応能力向上のための講習会の実施（振興局）

■ スポーツ合宿などの誘致に向けた取組の強化

- オホーツク・スポーツ合宿総合サイトを通じた情報のワンストップ化の運用（振興局・市町村）

■ 移住・定住の促進に向けた取組の推進

- 移住関連施策の取組状況等の情報収集や情報提供（振興局）

■ 空港の利用促進に向けた取組の推進

- 「あばしりフリーパス」の対象区間や特典の拡充など、二次交通の維持・充実にに向けた取組の推進（振興局・市町村・民間）
- 航空会社と連携した空港周辺の観光地情報の発信や新規路線開拓に向けたプロモーション活動の実施（市町村）
- エアライン等を対象としたオホーツク地域へのファミトリップの実施（振興局）

今年度の主な取組（令和元年度）

■ オホーツクの魅力の効果的な発信

- オホーツクの認知度向上・イメージアップに向け、市町村と振興局が連携して実施する大規模プロモーション事業「オホーツクール」の実施（振興局・市町村）

■ 体験型・滞在型観光の推進

- 農村ツーリズムの推進のため、地域ぐるみでの受入体制づくりに向けたセミナーや勉強会の開催（振興局）

■ 外国人観光客の受け入れ体制づくりに向けた取組の推進

- 自然ガイドを対象にした外国人対応能力向上のための講習会の実施（振興局）

■ スポーツ合宿などの誘致に向けた取組の強化

- 来訪者へのお出迎え、スポーツ合宿サイトの充実にに向けた調査の実施（振興局・市町村）

■ 移住・定住の促進に向けた取組の推進

- 移住関連施策の取組状況等の情報収集や情報提供（振興局）

■ 空港の利用促進に向けた取組の推進

- 「あばしりフリーパス」の対象区間や特典の拡充など、二次交通の維持・充実にに向けた取組の推進（振興局・市町村・民間）
- 空港連絡バスを含む広域的バス系統や観光地等までのシームレスな交通サービスの構築に向けた経路検索情報のオープンデータ化の推進（振興局・市町村・民間）

今後の取組を進める上での主な課題

- オホーツク地域の認知度向上・イメージアップに向けた取組の推進
- 農村ツーリズムの推進に向けた体制づくりやサイクルツーリズムによる新たな滞在型旅行の検討
- 関係機関と協力した海外での観光情報の発信・拡散
- 新たな合宿誘致に向けた市町村との連携による新規スポーツ合宿の誘致強化
- 管内自治体や移住・定住関係機関との連携体制の強化
- 道内7空港による民間委託を契機とした、航空ネットワークの充実、LCC等新規路線誘致などの取組強化
- 広域的バス系統や鉄道等を基軸とした観光地までのシームレスな交通サービスの推進

次年度の取組（令和2年度）

- 国内外に向けたオホーツク地域の効果的な情報発信やPR活動の実施
- 多様な主体が連携し、農林水産や観光などの地域資源等を活用した取組の推進
- 市町村と連携したスポーツ団体等に対する誘致プロモーション活動の実施
- 市町村の移住関連施策状況等の情報発信
- シームレスな交通サービスの構築に向けた取組の拡充
- 空港の民間委託を契機としたLCC誘致や国内外新規路線誘致の取組強化

地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト

オホーツク連携地域

【KPIの状況】

	基準値 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(目標年)	H32(目標年)
管内への観光入込客数	846.9万人 (H25)	871.7万人 ＜進捗率＞97%	835.6万人 ＜進捗率＞92%	906.3万人 ＜進捗率＞100%	885.1万人 ＜進捗率＞97.6%	907万人	
外国人宿泊者延数	7.9万人 (H25)	11.9万人 ＜進捗率＞48%	11.8万人 ＜進捗率＞47%	13万人 ＜進捗率＞52%	12.7万人 ＜進捗率＞50.8%	25万人	
オホーツク地域の知名度	71.8% (H26)	72.3% ＜進捗率＞85%	70.2% ＜進捗率＞83%	69.3% ＜進捗率＞82%	70.3% ＜進捗率＞83%		85%
管内の合宿実施件数	8,839人 293件 (H26)	9,865人 370件 ＜進捗率＞82% ＜進捗率＞93%	10,060人 394件 ＜進捗率＞84% ＜進捗率＞99%	10,516人 307件 ＜進捗率＞88% ＜進捗率＞77%	9,643人 371件 ＜進捗率＞80% ＜進捗率＞93%		12,000人 400件
スポーツツーリズムイベント 実施数	0件 (H26)	0件 ＜進捗率＞0%	1件 ＜進捗率＞10%	0件 ＜進捗率＞0%	0件 ＜進捗率＞0%		10件
空港利用客数	80.3万人 (H26)	82.9万人 ＜進捗率＞75%	83.9万人 ＜進捗率＞76%	90.7万人 ＜進捗率＞82%	91.6万人 ＜進捗率＞83%		110万人